

4 年次後期・選択

1 単位・15 時間

---

---

**【概要・目的】**

人々の多様な健康ニーズに応えるために看護職は、保健・医療・福祉連携の中で看護役割を遂行する能力の習得を求められている。そこで、今日の看護教育の状況に至った社会的背景や制度的な変遷を理解し、看護教育が社会のニーズに合わせて変化していることを学ぶ。また、看護教育を基礎教育と継続教育でとらえ、生涯教育としての教育のあり方や課題を探索する。

---

**【到達目標】**

- 1) 教育とは何かを理解し、看護教育の目的が説明できる。
  - 2) 看護教育の歴史的変遷と現在の看護師養成教育、看護学教育の法的基盤が理解できる。
  - 3) 看護教育課程について学び、教育方法について理解できる。
  - 4) 看護教育の現状と生涯教育において今後の課題を考察できる。
- 

**【内容・スケジュール】**

- |                 |      |
|-----------------|------|
| 1) 看護教育の概念と目的   | (水田) |
| 2) 看護教育の歴史的変遷   | (水田) |
| 3) 看護教育制度とその背景  | (水田) |
| 4) 看護の継続教育と生涯教育 | (細田) |
| 5) 看護教育課程と教育方法① | (細田) |
| 6) 看護教育課程と教育方法② | (細田) |
| 7) 看護教育課程と教育方法③ | (細田) |
| 8) 看護教育の今後の課題   | (水田) |
- 

**【評価】**

試験 (0%)、レポート (80%)、小テスト (0%)、発表 (0%)、提出物 (0%)、出席状況 (10%)、参加態度 (10%)、その他 (0%)

---

**【教科書】**

指定なし

---

**【推薦参考図書】**

- グレッグ美鈴・池西悦子 編集「看護教育学改訂第2版」南江堂 2018  
杉森みど里・舟島なをみ「看護教育学 第7版」医学書院 2021  
中井俊樹・小林忠資編集「看護のための教育学」医学書院 2015
- 

**【その他】**

メールアドレス      [hosoday@nursing.osakafu-u.ac.jp](mailto:hosoday@nursing.osakafu-u.ac.jp)